

公益社団法人 神奈川県鍼灸師会

令和5年度第6回理事会(令和6年2月4日)

議 事 録

【日時】 令和6年2月4日(日) 19:00~21:40

【会場】 WEB 理事会 (WEB 会議アプリケーション Zoom 使用)

定刻に役員12名のWEB参加(会議アプリケーション Zoom 使用)およびWEB出席者の音声と映像が即時に他の出席者に伝わり、適時的確な意思表示が互いにできる仕組みとなっていることを確認し、本会議は成立したことを議長清水が宣言した。

【次第】 1、出席確認 2、議長選任 3、議事 4、議事録署名人選任 5、閉会の辞

【出席12名】 理事：清水(慎)、草山、藤田、大屋、清水(克)、平岡、長野、橋口、高橋

監事：森下、日野、窪田

【欠席2名】 理事：秋澤、三田

【議長】 理事：清水(慎) 【書記】 草山

【議事録署名人】 清水(慎)、森下、日野、窪田

【議題】

〔I〕 報告事項

1. 入退会の報告(2023年11月26日以降、2024年2月3日まで)

入会者 6名 学生会員(中田麻衣、佐伯智子、井上佐紀、武内紀子、大日方東、柚木知美)

退会者 2名 正会員(伊藤愛主、江波戸雄一)

令和6年2月4日現在の会員数227名 (正会員205名、学生会員22名)

2. みなし決議案

- ・学生会員入会 佐伯智子殿 承認の件(令和5年11月29日) 承認
- ・学生会員入会 井上佐紀殿 承認の件(令和5年11月29日) 承認
- ・学生会員入会 武内紀子殿 承認の件(令和6年1月15日) 承認

3. 会務報告(業務執行理事報告)

(1) 第5回業務執行理事会(1/31)

草山副会長より、1月31日に第5回業務執行理事会が開催され、本日の議事について話し合いが行われたとの報告があった。

4. 各部報告

(1) 総務部・IT委員会：

①コピー機のリース更新について

草山総務部長より、令和6年5月契約期限切れの事務所のコピー機のリース更新について、事務局員より更新依頼があったので、12か月28,600円でリース更新を行う予定であるとの報告があった。

②PC ウイルス対策ソフトのマカフィー継続更新について

草山総務部長より、令和6年2月契約期限切れのPCウイルス対策ソフトのマカフィー継続更新について、高橋IT委員長に問題がないことを確認したことおよび当会のPC全部を網羅できることを踏まえ、2年8,980円で更新を行う予定であるとの報告があった。

③医療機関等物価高騰対応支援金（下半期）の手続き

草山総務部長より、療養費取扱い施術所を対象とした医療機関等物価高騰対応支援金（下半期）について、県が個別に案内を郵送することと、会員からの問合せ対応について県から郵送が来るまで待つように説明するとの報告があった。

清水会長より、県に対して自由診療の施術所を対象とした支援金の要請の働きかけをすべきではないかとの意見が挙がった。

（2）財務部：

①令和6年度の事業計画（案）および予算（案）について

清水（克）財務部長より、各部の来年度の事業計画（案）および予算（案）について、2月13日までの提出依頼があった。

（3）組織共済部：

①業団説明会について

藤田組織共済部長より、業団説明会について、以下の通り進捗状況の報告があった。

2月27日 12:30～12:50 呉竹鍼灸柔整専門学校 担当：高橋理事、北原会員

2月28日 午後予定 湘南医療福祉専門学校 担当：清水（克）理事

3月5日 10:50～11:10 神奈川衛生学園専門学校 担当：長野理事

3月6日 午後予定 横浜医療専門学校 担当：三田理事、他1名

3月12日 10:00～10:50 日本工学院八王子専門学校

アルファ医療福祉専門学校は日時未定

②納会について

藤田組織共済部長より、日時は令和6年3月16日（土）、場所は町田駅周辺のフリースペースなどを検討し、会員の年間表彰および業者からの協賛イベントを行う予定であるとの報告があった。

（4）学術部：

大屋学術部長より、1月17日第3回イブニングセミナーおよび1月28日第4回学術講習会を開催したとの報告があった。2月7日第4回イブニングセミナー開催が予定されているとの報告があった。

また、大屋学術部長より、学術部の関東甲信越ブロック会議にて2024年度学術講習会共催事業は（公社）千葉県鍼灸師会が担当することが決まったとの報告があった。

（5）広報部：

特になし。

（6）普及部：

①第78回市町村対抗「かながわ駅伝」競争大会について

藤田副会長より、日時は令和6年2月11日（日）、場所は丹沢湖にて開催予定で、藤田副会長および大屋副会長、清水（克）理事、高橋理事で進めているとの報告があった。神奈川県が主催であり、学校法人呉竹学園呉竹鍼灸柔整専門学校は協賛、当会が協力という形式になっている、また、神奈川新聞や神奈川テレビが中継を行う予定であるとの報告があった。

また、藤田副会長より、当日の参加者は当会から 5 名および呉竹鍼灸柔整専門学校から 4 名の予定で、一般の方を対象とした健康相談を行っていく予定であるとの説明があり、セイリン株式会社および株式会社山正の協賛品を頂戴しているとの報告があった。

(7) 保険部：

特になし。

(8) 危機管理委員会：

特になし。

(9) 学生委員会：

特になし。

5. その他

①秋澤理事の体調不良について

清水（克）理事より、昨年 12 月に秋澤理事が眼の手術を行い、PC 作業のある会務が難しく回復までに数か月の時間を要するとの報告があった。

②災害ボランティアについて

清水会長より、令和 6 年能登半島地震発生に伴い学生会員からのボランティア参加希望の連絡があったが、現時点では当会がボランティアできる体制ではないとの説明があった。今後の状況を見極めつつ、(公社)日本鍼灸師会や関東甲信越ブロックとの協調を行い、当会として行動していきたいとの説明があった。

藤田副会長より、災害支援は先方行政も混乱を極めているので個々ではなく、どこかの団体を介すべきとの意見が挙がった。災害関連団体について DSAM ((公社)日本鍼灸師会、(公社)全日本鍼灸マッサージ師会) および AMDA、鍼灸地域ネット、災害鍼灸マッサージプロジェクトなどがあり、会員からボランティア参加の問合せがあった場合、このような団体への登録などの推奨を説明するという意見が挙がった

【Ⅱ】審議事項

(1) 総務部：

①令和 6 年度定時総会の開催日時・開催場所

草山総務部長より、令和 6 年度定時総会について以下の項目が提案された。

(i) 開催日時は令和 6 年 6 月 23 日 14 時 00 分からとする

(ii) 会場は公益社団法人 神奈川県鍼灸師会 事務所および WEB (ZOOM を使用) とする
以上について、審議を行い、全会一致で承認した。

②黒岩先生廃業後の備品対応について

清水会長より、株式会社カナケンに備品の精査を依頼後、当会にて対応を検討するという意見が挙がり、それで進めていくことになった。

③専門学校卒業生への表彰について

草山総務部長より、神奈川県にある呉竹鍼灸柔整専門学校および湘南医療福祉専門学校、神奈川衛生学園専門学校、横浜医療専門学校の 4 校について、当会事務局より「卒業生の表彰推薦について」という書面を毎年 2 月初旬目途に 4 校に送付し、各学校より卒業生の表彰推薦を当会にいただき当会より表彰するという形式で行うという提案があり、それで進めていくことになった。

また、草山総務部長より、会長および副会長の卒業式参加についても当会事務局より書面

を毎年2月初旬目途に4校に送付し、要請があれば卒業式に参加するという提案があり、それで進めていくことになった。

④神鍼会メールシステム迷惑（SPAM）メール対策について（IT委員会）

高橋IT委員会委員長より、神鍼会メールアカウント（メーリング・リスト）に対する迷惑（SPAM）メールに関するIT委員会への問合せがあり、対応が必要であるとの報告があった。神鍼会（RICOH社）メールシステムの機能及び設定について、設定は各々全てのメールアドレス（メーリングリスト）で統一設定となる、i）迷惑（SPAM）メール判定レベル：現在は強中弱の弱である、ii）迷惑メールの自動削除機能：現在はON/OFFのOFFであると説明があった。

i）の迷惑（SPAM）メール判定レベルを中に上げ注意喚起を促す、ii）の迷惑メールの自動削除機能については、事務局（info@kanagawa-harikyu.or.jp）の性質（窓口）上、何処からメールが来たか追えなくなるためOFFのままにする、という提案があり2月中に運用してみても判断することになった。

（2）財務部：

特になし。

（3）組織共済部：

特になし。

（4）学術部：

大屋学術部長より、学術部の関東甲信越ブロック会議にて、（公社）埼玉県鍼灸師会から関東甲信越ブロックの学術講習会を（公社）全日本鍼灸学会の関東支部との共催で開催してはとの提案があったとの報告があった。関東甲信越ブロックの鍼灸師会は、協力という形式で共催費はなく、鍼灸師会会員は学会員と同等の参加費3,000円で、2024年度は11月に予定されているとの報告があった。また、参加費の徴収は（公社）全日本鍼灸学会が行うことおよび学会員と鍼灸師会会員との交流会などが企画されていることの説明があった。

関東甲信越ブロックの学術講習会を（公社）全日本鍼灸学会の関東支部との共催で開催することについて、共催費はなし、鍼灸師会会員は参加費3,000円が発生するという審議を行い、全会一致で承認した。

（5）広報部：

①75周年記念誌の印刷について

草山副会長より、75周年記念誌の印刷について、時間を要してしまったことおよび75周年行事にて参加会員にすでに校正未了の記念誌の閲覧をしてもらったこと、HP上で開示することも可能であること、事務局にて印刷を行うこともできること、20万円の費用が掛かってしまうことを踏まえて、印刷を中止してはどうかとの意見があるとの報告があった。

平岡広報副部長より、先方に支払い済みであるとの報告があった。清水会長より、進捗状況を確認して払い戻しの交渉してみるのはいかがでしょうかとの意見があがった。平岡広報副部長および草山副会長で先方に対応することになった。

（6）普及部：

特になし。

（7）保険部：

特になし。

(8) 危機管理委員会：

特になし。

(9) 学生委員会：

特になし。

(10) その他：

特になし。

〔Ⅲ〕 その他

特になし。

以上、21：40をもって令和5年度第6回理事会が終了した事を議長清水が宣言し、閉会となった。

次回、令和5年度第7回理事会は、2月25日（日）19：00 から開催予定。

この議事録が正確であることを証するため、出席した代表理事および監事は記名押印する。

令和6年2月4日

代表理事

清水 慎司



監 事

森下 元



監 事

日野 博



監 事

窪田 勤

